

共創型サービスに対するデザイン技術の研究

(教授・谷崎 隆士, tanizaki@hiro.kindai.ac.jp)

Research Area

「新たな社会像を描き出し、そこから創出されるサービスを共創する」共創型サービスをデザインするための技術について研究

1. ロボット研究ユニット: 人間が行う作業の代替を目指し、サービス提供における人間の負荷を軽減するロボットに関する研究を推進する。
2. 感性評価研究ユニット: 生理指標等を用いて、人間が抱くサービスに対するイメージ・感性の見える化の研究を推進する
3. サービス計画研究ユニット: AI等を用いて、人間やロボットの複雑な協働関係を考慮した高難度なサービス計画の解決を図るための研究を推進する。

Recent Activities

- 人とロボットの混在職場におけるCS, ES, MSの向上を目指した勤務計画の作成, サービス学会第5回国内大会講演論文集, 9-12, 2017.
- サービス学会第5回国内大会 実行委員長, 2017..